大原社会問題研究所雑誌

六五三号

九五〇年前後の関西の学生運動

THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

653 March 2013

Special Issue: Student Movements around 1950: Kyoto University My Youth Days and My Quest for a Peaceful World
My Regret in My Youth Days and My Pursuit of Academism MOCHIDA Yuk
Article Migrant Domestic/Care Workers and their Invisibility
Oral History: Social Movements in Japan War-time Resistance and the Release of Political Prisoners, an Interview with Eichi Iwata (1)
Book Reviews
SUZUKI Kazuo, Interactive Service Work and
Labor Process Theory
Feminism and Political Economy in Victorian era KUBA Yoshik MATSUMOTO Zenmei, A Plot: Matsukawa Derailment
Came under the Historical Spotlight Again IGARASHI Ji
Bibliography of Publication on Labour and Social Issues
Monthly Research Meeting

OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342 Aihara, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan web site: http://oisr.org e-mail: oharains@adm.hosei.ac.jp

> 編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所 〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042 (783) 2305~7

定価1,000円(本体952円) 年間購読 12,000円(税込)

大原社会問題研究所雜誌

653 2013.3

【特集】1950年前後の関西の学生運動――京大

平和を追い求めた青春 小畑哲雄 青春の悔恨と学問への道 望田幸男 15

■論 文

移住家事・ケア労働者とその非可視性 宮崎理枝 23

■証言:日本の社会運動

戦時抵抗と政治犯の釈放

――岩田英一氏に聞く(1) 吉田健二 40

■書評と紹介

鈴木和雄著『接客サービスの労働過程論』 富沢賢治 清水敦・櫻井毅編著『ヴィクトリア時代における フェミニズムの勃興と経済学』 久場嬉子 58 松本善明著

五十嵐仁

65

法政大学大原社会問題研究所

『謀略――再び歴史の舞台に登場する松川事件』

月例研究会

所 報 2012年11月

社会・労働関係文献月録

〇一三年三月

発 行/法政大学大原社会問題研究所 発売所/法政大学出版局 3330-55001-7710

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-7 法政大学一口坂別館内 TEL 03 (5214) 5540



東日本大震災と労働組合 🤈 原子力問題と労働運動・政党

2012年版 第82集

灣大原社会問題研究所編

A5判·上製·484頁/定価15,750円 (本体15,000円)

【わが国唯一の労働年鑑!

1920年以来、日本の労働運動・ 労働者の状態・労働政策と 時代の節目を克明に記録 ―。 信頼と伝統を誇るデータ・ベース!

-第82集・主な目次―

特集1=東日本大震災と労働組合 特集2=原子力問題と労働運動・政党 ――その歴史的展開

序 章 政治・経済の動向と

労働問題の焦点

第一部 労働経済と労働者生活

第二部 経営労務と労使関係

第三部 労働組合の組織と運動

第四部 労働組合と政治・社会運動

第五部 労働・社会政策

付録 労働組合の現状/労働組合名簿/ 統計・図表索引/事項索引/年表



ISBN978-4-8451-1268-5

〒112-0015 東京都文京区目白台2-14-13 電話(03)3943-9911 FAX(03)3943-8396 http://www.junposha.com/

日本労働研究雑誌

2013年 2・3 月号 No. 632

定価 895円 年間購読 10,740円

特集「学界展望:労働調査研究の現在」

守島基博 労働調査研究のあり方を考える

学界展望 労働調査研究の現在-2010~12年の業績を通じて 井手 亘 江夏幾多郎 平野光俊 堀田聰子

西川真規子 周 燕飛 #澤寿信 よりよい働き方とは一雇用の質への試験的アプローチ 子持ち既婚女性にとっての個人請負就業―日米比較の視点から 転職時賃金決定における個別交渉の効果―ある人材紹介会社の求人・求職データによる分析 論文(投稿)

佐保田満美 梅崎 修 中嶌 剛

櫻田涼子

とりあえず志向と初期キャリア形成―地方公務員への入職行動の分析

松浦民恵著『営業職の人材マネジメント―4類型による最適アプローチ』 佐藤博樹著『人材活用進化論』 マイケル・ヒューバーマン著『ぎこちないカップル―国際貿易と労働基準の歴史』 武石恵美子編著『国際比較の視点から日本のワーク・ライフ・バランスを考える ―働き方改革の実現と政策課題』ミネルヴァ書房

労働政策研究・研修機構

「Employer Learningの議論に見られる採用前後の能力把握と職業間の違い」 小林 徹

フィールド・アイ グローバル化に応じたドイツの人材育成

書評

論文Today

独立行政法人

〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23

☎ 03-5903-6255

Digest of Science of Labour

2013. Mar. 第68巻第3号

定価1.100円・年間予約12.000円 送料84円

【特集】保護具の現在

- ◆進化する安全衛生保護具と適正な選択・使用 田中 ◆産業現場で使用する保護具の利便性と改良の課 児玉 猛 ◆建設現場における三種の保護具-熊谷組の基準と三種の保護具の今後 脇坂 誠 ◆改 めて見直される保護具の役割――リスクアセスメント 活動の進展とともに 田中通洋 ◆保護具等の活用・ 定着を支援する 小野宏逸 ◆労働安全・機械安全, 製品安全の保護具改良の視点 長田 敏 ◆宇宙船外 活動を支える「冷却下着」とその民生転用化 日本ユ ニフォームセンター
- ◆新連載 安全な農作業・豊かな農業・1 曖昧な農 作業災害の発生実態と事故発生の背景……大浦栄次
- ◆労働を科学する・2 港湾労働者の仕事と健康-
- ◆ボリビア通信・3 最終回 オキナワ市保健所での 新しい任務………仲井眞美幸
- ◆学会報告:安全工学会 第45回安全工学研究発表会
- ◆口絵 産業安全保健 [見る・活動]・26



(財)労働科学研究所出版部 (労研出版)

〒216-8501 神奈川県川崎市宮前区菅生2-8-14 電話 044 (977) 2121 (代) 振替 00100-8-131861